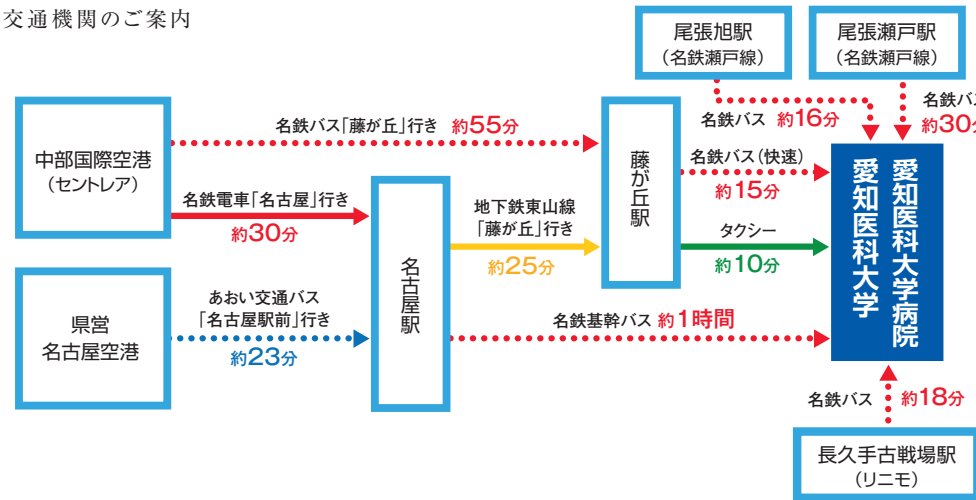


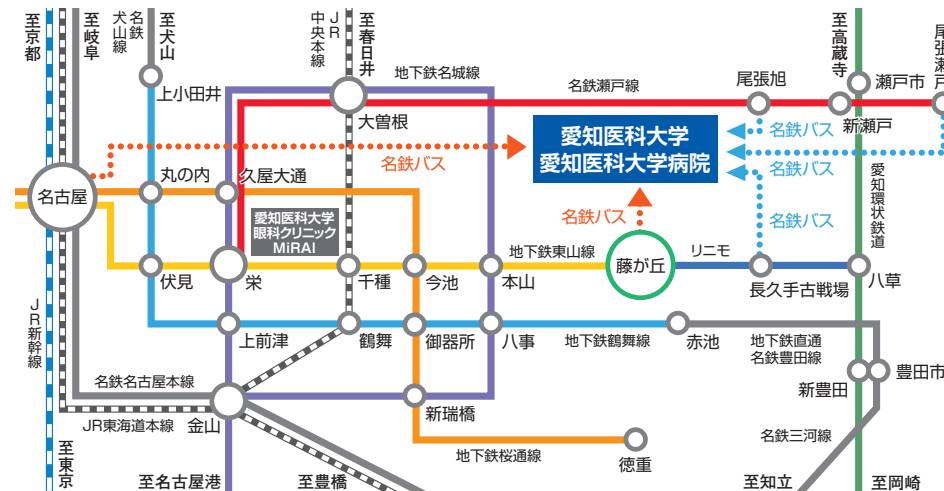
ACCESS GUIDE

公共交通機関のご案内



AICHI MEDICAL UNIVERSITY

COLLEGE OF NURSING



幹線道路から



- 東名高速道路・名古屋インターから車で、約15分
長久手インターから車で、約10分
- 名古屋第二環状自動車道・本郷インターから車で、約15分
- 東海環状自動車道・せと赤津インターから車で、約30分

大学ホームページ 入試情報

「大学案内」では紹介しきれない、詳しい情報や最新情報をお届けしています。

<https://www.aichi-med-u.ac.jp/>



[お問い合わせ先]

愛知医科大学
看護学部学生支援課入試係

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1
TEL:0561-62-3311 (代) TEL:0561-61-5412 (直通)
FAX:0561-61-1815
E-mail: knyushi@aichi-med-u.ac.jp
URL: <https://www.aichi-med-u.ac.jp/>



愛知医科大学 看護学部

GUIDE BOOK 2026



一歩先の自分へ。

私たちは知っています。

成長は、挑戦の先にあることを。

成長し続けるには、学び続ける姿勢が大切なことを。

学び続けるモチベーションを高く維持するには、

切磋琢磨できる仲間の存在が欠かせないことを。

愛知医科大学看護学部は、

一歩先を見つめられる学修環境を整えています。

—— 教育のキーワード H.C.I.P ——

豊かな人間性 Humanity

人間尊重を基盤とした豊かな人間性

人を全人的に捉え、尊厳と権利を尊重し、健康と幸福を追求する能力を育成します。

地域社会への貢献 Community

社会と人々の暮らしや健康を支える地域性

社会の環境と地域で暮らす人々の多様な生活課題を理解し、健康増進に貢献できる能力を育成します。また、保健医療福祉の連携・協働のもと、看護の機能や役割を発揮できる能力を育成します。

国際性 Internationality

国内外の多様な文化と価値観を尊重する国際性

グローバルな視点を持ち、多様化する文化的背景や異なる価値観を理解し、多文化共生社会に貢献できる能力を育成します。

看護実践能力 Professionalism

社会の変化や多様な状況・場に対応できる看護実践能力

地域社会の健康課題から高度急性期医療に至る多様な状況に対応し、科学的根拠に基づく看護を実践できる基礎的能力を育成します。また、看護専門職者として主体的に研鑽を積み、生涯にわたり専門性を発展させていく能力を育成します。

CONTENTS

ポリシー・メッセージ 03

SPECIALISTS VOICE

● フライトナース 05

● 第一線で活躍する先輩たちの声・就職実績 07

看護実践能力を養う4年間の学び 09

教養科目群 11

専門基礎科目群 13

看護学専門科目群 15

臨地実習 17

愛知医科大学病院 19

資格取得と就職サポート 21

国際交流 22

大学院 看護学研究科 23

ヘルスケア共創センター 24

CAMPUS LIFE

● CAMPUS MAP 25

● 学びの施設 27

● クラブ&同好会・年間スケジュール 28

在学生インタビュー
なりたい自分になるために 29

LIFE SUPPORT 31

● 学生生活サポート

● 愛知医科大学病院アルバイト

● 奨学制度

● 社会人等特別選抜

● Q&A

NAGAKUTE CITY GUIDE 33

沿革・同窓生インタビュー・
公式SNS・イベント情報 34

具眼考究

是学

教育理念	本学部は建学の精神、設置の主旨、学是に則り、人間尊重を基盤とした豊かな人間性(Humanity)、社会と人々の暮らしや健康を支える地域性(Community)、国内外の多様な文化と価値観を尊重する国際性(Internationality)、社会の変化や多様な状況・場に対応できる看護実践能力(Professionalism)、の4つをコア・コンセプトと位置づけ、看護の発展に貢献し続ける実践者を育成することを理念としています。	
------	--	--

教育目標

- 理事長・学長メッセージ

A portrait of Professor Tetsuya Tanaka, an older man with white hair and glasses, wearing a dark blue suit, white shirt, and patterned tie. He is standing in front of a wooden bookshelf.

1975年名古屋大学医学部卒業。1995年名古屋大学医学部神経内科学教授、2001年名古屋大学総長補佐、2009年名古屋大学大学院医学系研究科長・医学部長、2015年名古屋大学大学院医学系研究科神経変性・認知症制御研究部特任教授、2018年学校法人愛知医科大学副理事長などを経て、2019年同理事長、2020年4月より現職。

※DNP(Doctor of Nursing Practice:高度実践看護師の最高学位)



公衆衛生看護学領域
名古屋市保健所の保健師として勤務。2017年4月より本学看護学部及び看護学研究科教授。授業は、看護学部では公衆衛生看護学、健康教育論、保健指導論等、看護学研究科では、地域看護学特論・演習、看護研究方法論等を担当。2024年4月より現職。

教員と事務職員が協働し、皆様を支援してまいります。皆様のご入学を心よりお待ちしております。

救命救急のスペシャリスト

フライトナース

愛知医科大学病院では、2002年にドクターヘリ事業を開始。以来、救急処置を必要とする患者が発生した現場へ急行し、救命率の向上に貢献してきました。ここでは、フライトナースとして活躍する伊藤さんに話を聞きました。

ドクターヘリ

年間出勤数
(2024年)

380件

※2024年1月～12月

愛知医科大学病院の高度救命救急センターでは、24時間、高度な救命救急医療を提供しています。なかでも、日中は2002年から全国で4番目に開始されたドクターヘリにより、救命率の向上、後遺症の軽減を図っています。ドクターヘリには、医師、操縦士、整備士とともに常にフライトナースが同乗し、1分1秒を争う緊迫した現場で活躍しています。本院には現在約10名のフライトナースが在籍しています。



ドクターヘリに関わる

運航&医療スタッフ全員で協力し合い

最善の治療をめざす。

ITO Mai 伊藤 真衣
第13回(2015年度)卒業
愛知医科大学病院勤務

フライトナースはドクターヘリで現場へ向かい、医師と協力して診察し必要な処置を行います。搬送する病院が決定次第、受け入れの依頼をしながらご家族への対応や搬送準備、患者さんの状態確認を同時に行います。ヘリに収容後もバイタルサインのモニタリングを継続し、必要時は処置と看護を実施します。医療スタッフが患者さんの対応に集中できるのも、消防や救急隊員、ドクターヘリの運航に関わる多職種の協力があるからです。一方、患者さんやご家族にとって、ドクターヘリで搬送されることは非日常な出来事のため心情は計り知れません。そのため、限られた時間ではありますが、不安や心配を軽減するような声かけを常に意識しています。これからも命の最前線で、患者さんに寄り添いながら、確かな医療とケアを届け続けます。



ドクターヘリの要請から出勤まで

燃料の給油や機体の整備

愛知医科大学病院には、ドクターヘリの格納庫があり、荒天時の機体保護や整備士が夜間に整備することができます。また、短時間で



燃料を給油できる設備も備えられています。



出勤指示

気象状況の変化や他の航空機の運航状況などを監視しながらドクターヘリの出勤要請に備えるCS(Communication Specialist)。消防からの要請があれば、要請内容を聴取しながら運航クルーに出勤を指示します。



ドクターヘリ出勤

要請があったら5分以内に、操縦士、整備士、医師とともに離陸。上空のヘリ内で傷病者の状態を予測し、必要な処置、物品、搬送先病院について医師と相談しながら準備して現場へ向かいます。



フライトナースの装備



ゴーグル

血液・体液を浴びることを防止するためにゴーグルを身につけます。



出勤指令携帯

他職種との連絡手段に使用します。ほかにも病院連絡用携帯やIP無線を常時携帯しています。



医療用ポーチ

厳重に管理している向精神薬が入っています。



ナースバッグ

点滴用の留置針、血糖測定器、聴診器、薬品バッグ、パルスオキシメーター、地図や記録類などが入っています。使用時に不備がないように毎日の点検・管理を徹底しています。



安全靴

足首まで覆うことができ、足元の安全のためにつま先には鉄板が入っています。



第一線で活躍する

先輩たちの声



さまざまな現場の第一線で活躍している先輩たち。

幅広い年代、多様な疾病、さまざまな健康レベルの人と関わり、

看護を提供する卒業生の皆さんに、

喜びや、やりがい、めざす姿などを聞きました。

不安な気持ちに寄り添いながら 支援をし過ぎないような配慮も。

富田 若菜 第21回(2023年度)卒業 愛知医科大学病院勤務
TOMITA Wakana 静岡県／浜松湖南高校出身

スポーツ受傷の若年層から骨折や変形性関節症などの手術が必要な高齢層まで、幅広い年齢層に合わせた活動の支援が必要な整形外科。手術前後の患者さんへの看護や退院後の生活に向けた支援を行っています。一方で、自分でできることを少しずつ増やせるよう過剰に支援しないようにも気をつけています。また、突然の手術や普段見慣れない治療方法にご家族が驚いてしまうこともあるため、不安な気持ちに寄り添い、傾聴しながら治療方法について説明し、必要時には医師へつなげて心配が軽減するよう努めています。今後は入院中だけでなく、患者さんの退院後の生活の選択肢をより多く考えることができるよう社会資源の知識を増やしていきたいです。

やりがい、達成感、喜びを得られる 患者さんと医師からの“ありがとう”。

浅野 未鈴 第19回(2021年度)卒業 愛知医科大学病院勤務
ASANO Misuzu 愛知県／星城高校出身

手術は患者さんの人生において大きな出来事です。耳が聞こえにくかったり、身体に不自由を感じたりする方もいるため、症状に合わせて対応し患者さんが少しでも手術に安心して向き合えるように心がけています。また、手術室看護師はさまざまな術式の手術に入るため、手術の手順を覚えるなど日々の学びも大切です。そうした中でも、患者さんからの「ありがとう」は大きなやりがいです。また、丸一日かかるような長時間の手術や難しい手術を終えたときの医師からの「ありがとう」は、達成感を感じますし、次の手術へのモチベーションにもなっています。今の目標は手術室で経験を積み、疾患や術式の知識をさらに身につけていくことです。

産まれたばかりの赤ちゃんを抱く 母親の姿を見て幸せな気持ちに。

神谷 花波 第19回(2021年度)卒業 愛知医科大学病院勤務
KAMIYA Kanami 愛知県／名古屋大学教育学部附属高校出身

愛知医科大学看護学部を卒業後、他大学の助産師課程で助産師免許を取得し、現在は産科病棟で、分娩部や部屋持ちの業務を行っています。分娩担当の日は、経腔分娩の直接介助や間接介助、帝王切開の児受け、新生児の検温等を行い、部屋持ち担当の日は、入院中の妊産褥婦のケアを行います。出産後に達成感と満足感に満ちた母親の表情を見たとき、助産師としての喜びを感じます。また、産後初の面会で、赤ちゃんを囲んでご家族で過ごすシーンはとても感動的です。そんな素敵な瞬間をお手伝いできることがやりがいになっています。助産師として2年目の今は、分娩各期の助産診断能力と分娩助産技術の向上、妊娠期の保健指導の強化が目標です。

訪問看護師



保健師



ご本人、ご家族に寄り添い、 スタッフ全員の力を結集した看護を。

柳原 吉乃 第19回(2021年度)卒業 株式会社OLDROOKIE 訪問看護ステーションぶらうんらっど勤務
YANAGIHARA Yoshino 愛知県／千種高校出身

小児分野に力を入れている訪問看護ステーションで働いています。学生時代に、小児看護と在宅看護の2つの分野に興味を持ち、その興味を合わせた小児訪問看護という分野が存在することを知り、うれしかったことを覚えています。訪問看護師は単独での訪問が多いため、より責任が伴います。しかし、継続的な関わりを持つ訪問看護だからこそ、医療者の中でもより身近な存在として接することができる点にやりがいや喜びを感じています。目標は、ご本人はもちろん、ご家族にも寄り添う看護。とことん寄り添い、ご利用者様・ご家族・他職種・一緒に働くスタッフ全員のあらゆる面をプラスにできるような看護師をめざしています。

子どもから高齢者まで幅広い世代の 健康づくりの手助けをめざして。

田中 あおい 第20回(2022年度)卒業 瀬戸市役所 健康福祉部 健康課勤務
TANAKA Aoi 愛知県／旭野高校出身

成人保健係で、成人向けの健康づくり教室や焼き物の産地特有の病気・じん肺に関する検診や会議体の運営、災害時に救護所で使用する医療資材の管理などを行っています。健康づくり教室では、企画立案や講師との連絡・調整、資料作成、当日の運営などを担当。市の健康づくり計画にある健康課題や市民と話す中で見えてきた健康問題の改善や解決をめざして教室づくりをしています。やりがいを感じるのは参加者が笑顔で帰られたとき。一から作り上げた教室への参加が健康づくりへの興味・関心につながった気がしてうれしくなります。今後は母子保健や福祉部の部署も経験して、幅広い世代の健康づくりの手助けができる保健師になりたいです。

就職実績 卒業生の主な進路(2020～2024年度)

看護師			保健師	
愛 知	岐 阜	関 東	長久手市	
愛知医科大学病院	岐阜大学医学部附属病院	北里大学北里研究所病院	豊田市	
名古屋大学医学部附属病院	大垣市民病院	日本医科大学付属病院	刈谷市	
名古屋市立大学病院	大垣徳洲会病院	国立国際医療研究センター病院	小牧市	
藤田医科大学病院	中部国際医療センター	日本赤十字社医療センター	知立市	
藤田医科大学ばんだね病院	三 重	虎の門病院	瀬戸市	
藤田医科大学岡崎医療センター	三重大学医学部附属病院	東京慈恵会医科大学附属第三病院	東京都千代田区	
総合大雄会病院	鈴鹿中央総合病院	東京都立小児総合医療センター	東京都中野区	
トヨタ記念病院	長 野	神奈川県立こども医療センター	トヨタ自動車株式会社	
名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	信州大学医学部附属病院	湘南鎌倉総合病院		
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	静 岡	川崎幸病院		
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	浜松医科大学医学部附属病院	柏厚生総合病院		
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院	聖隷浜松病院	がん・感染症センター都立駒込病院		
総合病院 南生協病院		関 西		
江南厚生病院		京都大学医学部附属病院		
小牧市民病院		大阪大学医学部附属病院		
大同病院		国立循環器病研究センター		
名古屋記念病院		兵庫医科大学病院		
あいち小児保健医療総合センター		兵庫県災害医療センター		
進学				
名古屋学芸大学別科助産学専攻	京都光華女子大学助産学専攻科	名古屋医専医療1年制学部保健師学科		
岐阜医療科学大学助産学専攻科	日本赤十字看護大学大学院看護学研究科国際保健助産学専攻	聖バルナバ助産師学院		
聖隷クリストファー大学助産学専攻科	聖路加国際大学大学院看護学研究科修士課程（看護学専攻）			
人間環境大学大学院看護学研究科助産学分野	和歌山県立医科大学助産学専攻科			

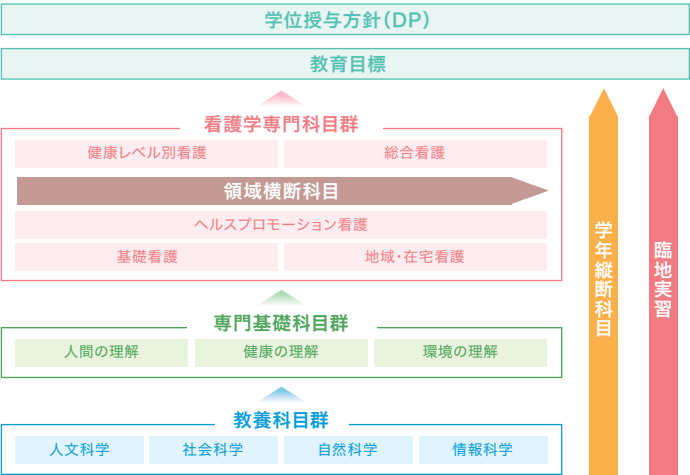
看護実践能力を養う4年間の学び

愛知医科大学がある長久手市は若い家族や高齢者、外国人など多様な人々の生活拠点として発展している地域です。

地域の特性を活かして、1学年次から多様な世代、多様な場における人々の健康支援について学びます。

また、特定機能病院であり、高度救命救急センターをもつ愛知医科大学病院の特徴をふまえて、段階的な学修を重ね、多様な状況に対応できる看護実践能力の基盤をつくります。

本学部教育理念や学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)を達成する豊かな人間性・地域性・国際性と看護専門職者としての判断力を養う4年間です。



学年縦断科目〈災害看護学、チーム医療論(IPE)〉

1学年次から4学年次までの学年を超えて、4年間で学修する災害看護や多職種連携・協働を学ぶ科目があります。学内外の保健医療福祉分野の大学生と学び合い、お互いの専門性を理解し、連携・協働をすることを学び、相互の理解を深めることをめざします。

領域横断科目〈生涯発達論、家族看護学〉

看護の共通基盤となる家族看護や生涯発達に関する科目を、複数の専門領域が協働して講義のプログラムを作成することにより効果的な学修をめざします。

履修年次別授業科目構成表

- 必修科目(但し、赤文字は保健師課程のみ開講します。)
- 選択科目(但し、赤文字は保健師課程では必修となります。)
- 自由科目(但し、赤文字は保健師課程では必修となります。)

		1 学年次		2 学年次		3 学年次		4 学年次	
科目群		前 学 期	後 学 期	前 学 期	後 学 期	前 学 期	後 学 期	前 学 期	後 学 期
教養科目群 社会人としての豊かな人間性と幅広い教養を身につけます。	人文科学	●国語表現法 ●英語Ⅰ	●哲学 ●文学	●英語Ⅱ ●教育学 ●音楽		●医療英語 ●手話 ●中国語			
	社会科学					●文化人類学 ●経済学 ●家族社会学		●憲法学	
	自然科学	●数学 ●生命科学 ●化学	●物理学	●統計学					
	情報科学	●情報科学Ⅰ	●情報科学Ⅱ						
専門基礎科目群 専門職業人としての確かな基盤を築きます。	人間の理解	●心理学 ●人間学 ●形態機能学Ⅰ	●形態機能学Ⅱ ●生化学			●社会福祉学			
	健康の理解	●運動の科学 ●体育実技	●感染・免疫学 ●病理学	●薬理学 ●病態治療学Ⅰ ●病態治療学Ⅱ	●病態治療学Ⅲ			●保健医療福祉行政論Ⅱ	
	環境の理解	●栄養学 ●環境保健学	●公衆衛生学	●疫学	●保健医療福祉行政論Ⅰ				
看護学専門科目群 資質の高い看護を実践するための知識・技術を学びます。	基礎看護	●コミュニケーション論 ●看護学原論Ⅰ	●看護学原論Ⅱ ●看護倫理 ●ヘルスアセスメント	●基礎看護技術Ⅱ ●感染看護学Ⅱ ●看護過程論					
	地域・在宅看護	●ヘルスプロモーション論			●公衆衛生看護学Ⅰ ●学校看護学	●公衆衛生看護学Ⅱ ●地域・在宅看護論Ⅰ	●地域・在宅看護論Ⅱ ●保健指導論		
	ヘルスプロモーション看護	●災害看護学(前学期に開講)	●生涯発達論	●母性看護学Ⅰ ●小児看護学Ⅰ	●産業看護学 ●家族看護学				
	健康レベル別看護			●母性看護学Ⅱ ●小児看護学Ⅱ ●老年看護学Ⅱ	●成人看護学Ⅰ ●精神看護学Ⅰ	●成人看護学Ⅱ ●成人看護学Ⅲ ●精神看護学Ⅱ	●クリティカルケア論 ●ターミナルケア論 ●リハビリテーションケア論		
	総合看護	●教養ゼミナール				●看護研究方法論	●実践看護英語 ●国際看護学Ⅰ	●国際看護学Ⅱ ●卒業研究Ⅱ	●看護管理論
臨地実習 講義や演習で得た知識や技術を活用し、対象者との関わりを体験しながら、職業倫理や職業観を体得していきます。	ヘルスプロモーション実習	●ヒューマニティ実習			●母性看護学実習Ⅰ ●小児看護学実習Ⅰ ●老年看護学実習	●コミュニティ実習			
	基礎看護実習		●基礎看護学実習Ⅰ	●基礎看護学実習Ⅱ ●形態機能学実習					
	健康レベル別実習						●成人看護学実習Ⅰ ●成人看護学実習Ⅱ ●精神看護学実習	●母性看護学実習Ⅱ ●小児看護学実習Ⅱ	
	アドバンスケア実習							●地域・在宅看護実習 ●クリティカルケア実習 ●プライマリケア実習	
	統合実習								●統合看護実習
	保健師課程実習						●公衆衛生看護学実習Ⅰ	●公衆衛生看護学実習Ⅱ	

幅広い知識と教養を身につけ、
看護専門職者に欠かせない豊かな人間性と国際性を育む。

教養科目群



医療に携わる者に求められる人間性やグローバル社会に必要な国際性。それらを豊かに育むため、人文科学、社会科学、自然科学、情報科学の4分野を幅広く学んでいきます。社会の一員として必要な知識と教養を身につけていくことは、よりよき看護専門職者になるための基礎をつくっていくことになります。人文科学や社会科学を学ぶことは、人の多様性や社会の仕組みを理解することにつながり、自然科学や情報科学を学ぶことは、論理的な思考力や情報の分析能力を養うことにつながります。そうした学びのなかで得られた知識や態度は、豊かな人間性を育む助けとなります。

Student's Voice

安全で質の高い看護を提供するための
ICT知識と情報活用能力が身につく。

西川 心結
NISHIKAWA Miyu
2学年次 愛知県／江南高校出身



「情報科学」では、情報の信頼性と妥当性を判断できるように、ICTの知識やスキルについて学んでいます。また、蓄積された情報を有効活用する方法や安全性確保の重要性、患者データの不備・誤りによる医療ミスなどの危険性についても学びました。授業ではパソコンに触れる機会も多く、情報を効率よく処理することができるようになり、膨大な情報から必要な情報を抽出する能力も身についたと感じます。将来の目標は、知識や技術のレベルを高めて、患者さんに寄り添い、より良い看護を提供できる看護師になること。そのために患者さん一人ひとりの個性を重視して、何事にも根拠をもってニーズを満たす援助ができるようになることをめざしています。

人文科学

人の文化的な活動を、看護の視点からとらえます。

人文科学とは、哲学・文学・語学など、人類の文化全般に関する学問を指します。どの科目も知識を学ぶだけではなく、看護という視点からアプローチして、一般的な講義とは異なる興味深い内容を展開していきます。

- 国語表現法
- 英語I・II
- 哲学
- 文学
- 教育学
- 音楽
- 医療英語
- 手話
- 中国語
- スペイン語

社会科学

現代社会への関心を高め、洞察力や論理力を養います。

社会生活から生じる、経済・法律などの現象について研究する学問です。生活する上で当たり前を感じていた社会現象を、改めて概念的に捉えることで、問題意識と自分なりの理念を持つことができるでしょう。

- 文化人類学
- 家族社会学
- 経済学
- 憲法学

自然科学

自然現象の基本原理を探り、理知的に思考する力を育てます。

実験・観察・数理の概念による自然科学は、看護学や医学との関わりが深い学問です。例えば統計学や生命科学、物理学などに見られる法則は、診断や治療に応用されています。ここではコンピュータの活用力とともに、自然科学を多面的に学びます。

- 数学
- 生命科学
- 化学
- 物理学
- 統計学

情報科学

情報セキュリティの確保を理解し、適切な情報活用能力、
情報の信頼性を判断できる力を養います。

情報化によって医療・看護に何がもたらされるかに着目し、情報機器の仕組みから、医療情報システム利用におけるデータの管理、データの利活用のための看護職に必要なICT(情報通信技術)の知識やスキル、情報倫理について学びます。

- 情報科学I・II

Teacher's Voice

幅広い知識の習得の先にある
豊かな人間性と考える力を身につける。



近藤 真治 教授
KONDO Shinji

医療英語
1990年ミシガン州立大学大学院コミュニケーション研究修士課程修了。岐阜経済大学専任講師、福井大学医学部助教授、同教授を経て、2011年より本学看護学部教授。

よりよい看護職者となるためには、まずよりよい社会人であるべきという考えのもと、教養科目群では社会の一員として求められる知識と教養を身につけていきます。人類が積み上げてきた知の体系を幅広く学ぶことは、豊かな人間性を育むための礎ともなります。知識を得ることはもちろんですが、私が重視しているのは、それらの知識を自由自在に活用する力、つまり「考える力」を身につけること。実際の社会では、未知の問題に数多く遭遇することになります。そのようなときに解決の糸口を与えてくれるのが、この考える力なのです。学生たちには、どんなことにも好奇心を持って取り組み、広く深く理解し、次なる学びへと活かしてくれることを期待しています。

人への理解を深めることで、
専門的な看護を修得するための基礎をつくる。

専門基礎科目群

Student's Voice

患者さん一人ひとりの疾患の理解が
個性のある看護につながる。

金本 今日花
KANEMOTO Kyoka
3学年次 愛知県／愛知高校出身

消化器や循環器などの疾患の病態や、疾患をどう診断して、どんな治療を行うのかを学ぶ「病態治療学」。疾患に関する知識が増えるため、実習やほかの科目の学習にも活かすことができます。また、この科目を通して、疾患を詳しく理解することが看護にはとても重要だと学びました。人によって疾患や治療法はさまざまです。患者さん一人ひとりの疾患を知ることで、初めて患者さんが持っている力や自立度を考慮した看護が行えると理解できました。今後の臨床現場において、病態治療学で学んだ知識を生かして、患者さんの個性に合わせた看護を、また、患者さんが少しでも安心して入院生活を送れるような看護ができる看護職者になりたいと思っています。



人間の理解

まっすぐ向き合うために、人を深く理解します。

人間理解には、身体と精神、社会福祉の面から見識を深めていく必要があります。身体面からは、実際に看護の現場で必須となる解剖学的知識や、生命維持と運動のメカニズムを修得します。精神面からは、心理学、社会学の視点で、グループワークやディスカッションを通して深く理解します。また、社会福祉の基本的知識を体系的に修得します。

- 心理学
- 人間学
- 形態機能学Ⅰ・Ⅱ
- 生化学
- 社会福祉学

健康の理解

疾病の成り立ちと回復を学び、健康について考えます。

健康について理解するとともに、その健康を妨げる疾病の成り立ちと回復の促進を理解します。将来、看護職者として患者さんの援助をするために必要な、各診療科ごとにみた疾病の状態や診断、治療方法を習得します。また、薬物・感染・栄養といった観点からの保健活動について知り、健康を保つことの大切さを考えます。

- 運動の科学
- 体育実技
- 感染・免疫学
- 病理学
- 薬理学
- 病態治療学Ⅰ～Ⅲ

環境の理解

地球環境や社会環境と健康の関わりを知ります。

よりよい環境を守ることは、今や現代人の使命ともいうべき問題です。とりわけ健康を保つためには、周りを取り巻く環境との関係が大きく影響することを理解します。そして、たとえば学生にとっては学校、職業人にとっては職場というように、環境を理想に近づけるため、保健・医療・福祉の領域を越えた提案力を持って行動できる能力を養います。

- 栄養学
- 環境保健学
- 公衆衛生学
- 疫学
- 保健医療福祉行政論Ⅰ・Ⅱ



看護とは、常に人と向き合う仕事。だからこそ、人への深い理解が欠かせません。専門基礎科目群では、教養科目群で深めた知識と教養をもとに、看護学の基礎となる人間理解に努めます。人という存在を「人間・健康・環境・看護」といった4つの概念で捉えることは、看護の対象となる患者さんへの理解につながり、より心のこもった温かい対応をするための力となるのです。さらに身体の構造、疾病の原因や成り立ち、治療方法といった看護に必要な医療の基礎知識を学び、多面的に健康へのアプローチなどを理解することで、より専門的な看護の知識と技術を修得する基礎を築いていきます。

Teacher's Voice

生涯にわたり看護の実践と研究を
続けていく土台を作る。



大須賀 浩二 教授
OSUKA Koji

病態治療学

1987年名古屋大学医学部医学科卒業。名古屋大学脳神経外科医局に入局し、関連病院にて勤務。1998年から、ニューヨーク州Albany Medical Collegeに留学。2006年から愛知医科大学脳神経外科にて勤務。2019年より愛知医科大学看護学部教授。

医学の世界は日進月歩で進んでおり、さまざまな新たな診断方法や治療法が開発されています。病態治療学では看護に必要な疾患の成り立ちと回復の促進、すなわち臨床医学での各疾患の病態、診断、治療について学びます。皆様がめざしている看護師ならびに保健師として働くにあたって、個々の疾患につきしっかりと理解しておくことは、将来に役に立つことと思われます。新型コロナウイルス感染症も5類に分類され、大学にも学生たちの活気に満ち溢れた声が戻ってきました。医療はチームワークから成り立っています。クラブ活動や大学生活を介して良好な人間関係を作りあげ知見を広げながら、個々の疾患の病態についてしっかりと学びましょう。

看護の知識の修得と実践の積み重ねにより
プロフェッショナルな実践能力を高めていく。

看護学専門科目群



看護学専門科目群では、科学的根拠に基づく質の高い看護を提供するために必要な専門知識と技術を修得します。積み重ねてきた教養科目群、専門基礎科目群の学びが、看護学専門科目群の学びを深め、看護職者としての実践能力を高めていきます。看護の対象となる人々の暮らしから健康レベルに応じた看護活動や、高度急性期医療に対応する看護実践能力、研究者の育成を視野に入れた総合的な看護を幅広く学ぶことで、生涯にわたり学び続けていける力を築いていきます。

Student's Voice

危機的な状況や急変時の対応を
実践的に学んで実際の看護に生かす。

吉村 結菜

YOSHIMURA Yuina

4学年次 愛知県／光ヶ丘女子高校出身

危機的な状況に陥っている重症患者に対するケアを学ぶ「クリティカルケア論」。さまざまな疾患の病態や必要なケアの知識を座学だけでなく、胸骨圧迫やAEDによる除細動を行うなど実践的に学びます。患者さんの状況によってバイタルサイン測定の優先度や聞く項目の増減や入れ替えがあることを知り、状況に合わせて臨機応変に対応する力も身につきました。また、応援の呼び方や引き継ぎ方など、次のケアにつなぐ視点も学ぶことができました。将来、患者さんの急変や、日常生活でも身の回りの人が突然生命の危機に陥る可能性があります。そのようなときにも医療従事者として患者さんの生命を保つ行動に役立てたいと思います。



基礎看護

人間理解に基づいて、主体的に看護を理解します。

看護の目的や対象、方法について本質的に理解することをめざします。倫理的な配慮に基づいた、安全で快適な看護技術を修得し、患者さんとの良好な人間関係を形成する能力を磨きます。

- コミュニケーション論
- 看護学原論Ⅰ・Ⅱ
- 看護倫理
- ヘルスアセスメント
- 基礎看護技術Ⅰ・Ⅱ
- 感染看護学Ⅰ・Ⅱ
- 看護過程論

地域・在宅看護

地域における看護実践を継続的に学びます。

1学年次生では地域で暮らす人の多様性を、2学年次生では地域における健康を支える活動を学修します。4学年次生では医療を必要として地域や在宅で暮らす人と家族を対象にする看護を学びます。

- ヘルスプロモーション論
- 公衆衛生看護学Ⅰ・Ⅱ
- 学校看護学
- 産業看護学
- 地域・在宅看護論Ⅰ・Ⅱ
- 健康教育論
- 保健指導論
- 災害看護学

ヘルスプロモーション看護

健康な発達を見守り、促進する看護を学びます。

地域で生活をする子どもや子どもを産み育てる家族、高齢者の身体的・心理的特徴や発達を理解し、健康を高めるための看護を学びます。

- 生涯発達論
- 母性看護学Ⅰ
- 小児看護学Ⅰ
- 老年看護学Ⅰ
- 家族看護学

健康レベル別看護

さまざまな健康レベルにおける看護方法を学びます。

病院での治療とその回復段階における患者さんへの援助、施設または在宅でヘルスケアを必要とする生活者とその家族など、健康レベルに応じた看護実践の必要性を学びます。

- 成人看護学Ⅰ～Ⅲ
- 精神看護学Ⅰ・Ⅱ
- 母性看護学Ⅱ
- 小児看護学Ⅱ
- 老年看護学Ⅱ
- クリティカルケア論
- ターミナルケア論
- リハビリテーションケア論

総合看護

学びの集大成として、看護の専門性を究めます。

これまでの学びの集大成として、総合的な看護実践能力の修得と研究に取り組みます。自らの学習課題を明らかにして、特定の看護領域を深く学ぶことで、卒業後の進路についても考えていきます。

- 教養ゼミナール
- 看護研究方法論
- 実践看護英語
- 国際看護学Ⅰ・Ⅱ
- 卒業研究Ⅰ・Ⅱ
- 看護管理論
- チーム医療論(IPE)

Teacher's Voice

人に関心を寄せ、その人らしく
生きることを支える看護を探求しよう。



茂本 咲子 教授

SHIGEMOTO Sakiko

小児看護学

千葉大学卒業後、昭和大学病院看護師、渋谷区保健所保健師として勤務。2016年名古屋大学大学院医学系研究科博士課程後期課程修了後、岐阜県立看護大学准教授を経て、2024年4月より本学看護学部小児看護学教授。低出生体重児と親の相互作用を支える看護研究に取り組んでいる。

本学では1学年次から看護学専門科目を学び、人間尊重を基盤とした豊かな人間性、地域で暮らす人々の健康を推進する力、多様な文化や価値観を尊重する国際性と、科学的根拠に基づく看護を実践する基礎的な力を身につけていきます。本学のカリキュラムは、基礎から応用へと段階的に学習できるように構成されており、学生と教員がコミュニケーションをとりながら学習を進めていきます。また、大学病院や近隣市と連携して実習や卒後教育に取り組んでいます。本学の卒業生は、人間について理解が深まる教育内容に満足していると実感しているようです。皆さんもぜひ本学で看護学を探求し、知性的な関心、心のこもった関心、実践的な関心を育ててください。

臨地実習

多様な場での看護を積み重ね実践能力を育む。

実習では、これまで学んだ知識や技術をもとに、実際の看護実践を積み重ねていきます。まずは、対象者の状態や思いを受けとめ、理解しようとする姿勢・態度が大切です。また、保健医療福祉チームの一員として連携・協働を学びます。病院や地域の多様な場での実習を通して、対象者の生活の場の特性に応じて、柔軟に対応できる看護実践能力を育んでいきます。



実習内容

実習は1学年次から4学年次まで、学びの進度に応じて段階に分かれています。各段階にあるそれぞれの実習単位を修得することで、次の段階に進むことができ、看護実践能力を育んでいきます。実習内容は、次の6つに分けられます。

ヘルスプロモーション実習

人々が自らの健康をコントロールし、改善できるようにするプロセスであるヘルスプロモーションの学びを重視します。1学年次前学期の「ヒューマニティ実習」では、地域のさまざまな生活の場に出向いてそこで暮らす人々と交流することで、生活体験の理解を深めます。2学年次の「コミュニティ実習」では、地域のヘルスプロモーション活動に参加して、人々が自らの健康を改善するために必要な支援を考え実践することをめざします。また、地域で生活する妊産婦と関わる「母性看護学実習Ⅰ」、地域で生活する子どもと関わる「小児看護学実習Ⅰ」、地域で生活する高齢者と関わる「老年看護学実習」を通して、成長発達に応じたヘルスプロモーションを学びます。

健康レベル別実習

人々の健康レベルに応じた看護を学び、さまざまな場においてチームでケアを行うための実践能力を身につけることをめざします。3学年次後学期の「成人看護学実習Ⅰ」では、健康状態の急激な変化が対象者に及ぼす影響について理解し、回復力を最大限にする看護について学びます。「成人看護学実習Ⅱ」では、慢性的の病いを持つ人や終末期にある人のQOLの向上をめざす看護について学びます。「精神看護学実習」では、精神健康上の課題を持つ人を理解し援助することを学びます。「母性看護学実習Ⅱ」では、妊娠・出産を通して、母子の健康のための看護について学びます。「小児看護学実習Ⅱ」では、病気や治療により入院が必要な子どもと家族を支える看護について学びます。

統合実習

看護学実習の最終段階の実習です。4学年次後学期の「統合看護実習」では、4年間の学びの統合を図り、課題を探究するプロセスを通して、看護活動の場において、自己の看護能力の開発に向けて学び続ける姿勢や課題探究能力の基盤を身につけます。

基礎看護実習

ヒューマンケアの基本に関する実践能力を育み、根拠に基づいた看護を実践する能力を身につけることをめざします。1学年次後学期の「基礎看護学実習Ⅰ」では、病院に入院している人とのコミュニケーションを通して、その人とその生活を理解することを学びます。2学年次前学期の「形態機能学実習」では、解剖実習に参加することで、人の身体の構造と機能を日常生活行動の視点から考えます。また、「基礎看護学実習Ⅱ」では、入院している人と信頼関係を築いて、その人に必要な看護計画を基に実践します。

アドバンスケア実習

特定の健康課題に対応する看護実践能力を身につけることをめざします。4学年次前学期の「地域・在宅看護実習」では、自宅や自宅に代わる生活の場で、社会生活者と家族のQOL向上を支える在宅看護援助を学びます。「クリティカルケア実習」では、生命の危機的状況にある対象者への看護について学びます。「プライマリケア実習」では、医療機関における地域連携体制の構築に関わる看護活動を学びます。

保健師課程実習

保健師課程では、地域で生活する個人・家族・集団の対象となる人々の健康課題に対応できる、公衆衛生看護活動について学びます。3学年次後学期の「公衆衛生看護学実習Ⅰ」では、県の保健所、市町村保健センターでの実習を行います。4学年次前学期の「公衆衛生看護学実習Ⅱ」では、保健所、保健センターに加えて、事業所、学校などでも実習を行います。

愛知医科大学病院以外の主な実習先 ※一例です

- | | | | |
|-------------------|-----------------------|-----------------|----------------|
| ● 愛知医科大学メディカルセンター | ● (社福)愛知たいようの杜 | ● もりやま総合心療病院 | ● 訪問看護ステーションパウ |
| ● 長久手市保育園 | ● 長久手市社会福祉協議会 | ● (一社)しん | ● ユウ訪問看護ステーション |
| ● 長久手市小・中学校 | ● 尾張旭市社会福祉協議会 | ● 終訪問看護ステーション | ● 愛知県瀬戸保健所 |
| ● 熱田リハビリテーション病院 | ● (社福)ひまわり福祉会 | ● 訪問看護ステーションとも | ● 愛知県清須保健所 |
| ● 介護老人保健施設葵の園・長久手 | ● 図書館通おかもとマタニティークリニック | ● かのき訪問看護ステーション | ● 愛知県江南保健所 |
| ● (有)ハートフルハウス | ● 紘仁病院 | ● れんげ訪問看護ステーション | ● 愛知県立長久手高等学校 |

臨地実習 レポート



退院後の日常生活を見据えた看護の重要性を学ぶことができました。

入院という非日常を過ごす患者さんへケアや観察を行い、不安の軽減や身体的な安楽を提供できた際にお礼をいただくうれしい経験をしました。ケアや観察といっても、どうしたら患者さんの不安を軽減することができるか、希望に沿うことができるかなど、実施する上で悩みに悩んで計画したのでよりうれしく感じました。患者さんの中には退院しても病気と付き合いながら生活を続けていく方がいます。入院中だけで看護を完結させるのではなく、生活環境を整える支援を行うことも大切です。実習を通して、患者さんが日常生活に戻っても安全に過ごすことができるような看護の必要性を学ぶことができました。

杉山 瑞葵

SUGIYAMA Mizuki
4学年次 愛知県 / 小牧南高校出身

8:30

大学到着

学内のロッカーで着替えて病院へ向かうので、通学もいつも通り。昼休憩も大学へ戻ってきて慣れた場所で休憩をとることができます。

大学病院まで
徒歩3分！



9:00

午前の実習開始

最初に実習指導者や担当の先生に一日の行動計画を伝え、受けもつ患者さんの状態に合わせて看護を実施します。

例)

体温、脈拍、血圧等のバイタルサインを測定

検査や手術後の患者さんの観察

全身清拭やシャワーの介助、排泄ケアなどの実施

看護計画に従って提供した看護を実習指導者へ報告

12:00

昼休憩

13:00

午後の実習開始

決められたテーマやグループで話し合いたいことなどについて意見交換します。カンファレンス(情報共有や共通理解を図る打合せ)を行うことで、質の高い、統一した看護を提供します。

学内実習

先生に気軽に相談できるので、実習で感じる知識不足による不安を解消できます。研究室で直接指導してくださることもあります。

先生に
相談ができるから
安心！



16:00

実習終了

着替えた後は、学内の図書館でレポートを作成したり、病気や看護ケアについて調べたりします。



図書館が近くて
とても便利！

最先端の
現場から学ぶ



愛知医科大学病院

高度医療を提供する特定機能病院である愛知医科大学病院。環境に配慮して建てられた病院は、高度専門医療機能や救急医療機能のさらなる強化・充実などを実現。地域の高度化・多様化する医療ニーズに対応できる医療体制を整えています。看護学部と大学病院看護部は積極的な人材交流を行う、看護連携型ユニフィケーション事業を推進しています。

外来患者数 1日平均 2,631.7名
入院患者数 1日平均 807.1名

※いずれも2024年度実績

診療科一覧

消化管内科 肝胆膵内科 循環器内科 呼吸器・アレルギー内科 内分泌・代謝内科 神経内科 腎臓・リウマチ膠原病内科 血液内科 糖尿病内科 精神神経科 小児科 消化器外科	心臓外科 血管外科 呼吸器外科 乳腺・内分泌外科 腎移植外科 脳神経外科 整形外科 皮膚科 泌尿器科 産科・婦人科 眼科 眼形成・眼高・涙道外科	耳鼻咽喉科・頭頸部外科 放射線科 麻酔科 総合診療科 形成外科 救命救急科 リハビリテーション科 睡眠科 感染症科 病理診断科 疼痛緩和外科 歯科口腔外科
--	---	--

中央診療部門等一覧

中央臨床検査部 病院病理部 中央放射線部 中央手術部 リハビリテーション部 高度救命救急センター 救急診療部 総合腎臓病センター 輸血部 中央材料部 臨床工学部 睡眠医療センター いたみセンター 内視鏡センター 周産期母子医療センター 栄養部 感染制御部 脳卒中センター	細胞治療センター 臨床腫瘍センター 緩和ケアセンター 糖尿病センター 周術期集中治療部 こころのケアセンター 脊椎脊髄センター 臨床研究支援センター プライマリケアセンター 総合物流センター 医療福祉相談部 先制・統合医療包括センター 栄養治療支援センター 人工関節センター スポーツ医科学センター てんかんセンター 脳血管内治療センター 造血細胞移植センター	ゲノム医療センター パーキンソン病総合治療センター 炎症性腸疾患センター 頭蓋底外科センター 腹部ヘルニアセンター NP部 骨盤・四肢外傷センター 肥満症治療センター 病院経営企画室 医療安全管理室 医療連携センター がんセンター 卒後臨床研修センター 医療情報部 薬剤部 看護部 病院事務部 医事管理部
--	---	---

※各科・各部の名称などは2025年3月現在のものです。詳細については、愛知医科大学病院ホームページをご覧ください。
<https://www.aichi-med-u.ac.jp/hospital/>

看護連携型ユニフィケーション

現役看護師が積極的に協力することで、
リアリティのある授業が可能。

看護学部と病院の看護部は、2021年度より継続教育の充実に焦点を当てた「看護連携型ユニフィケーション推進事業」を開始。看護基礎教育と臨床教育を活性化し、質の高い看護職者の育成と病院看護師のキャリア開発を推進しています。4年間を通じて多くの授業に病院看護師が参加しています。病院看護師が参加する講義や演習では、患者さんや看護に対するイメージをより具体的にすることができ、技術演習では臨床のコツを修得することに繋がります。また、実践的なアドバイスや肯定的なフィードバックを受けることができ、今後の学修の動機付けや将来への準備性を高める貴重な学習の機会となっています。



災害に強い病院

基幹災害拠点病院

2011年3月東日本大震災、2016年4月熊本地震、2018年9月北海道胆振東部地震、2020年2月新型コロナウイルス対応、2024年1月能登半島地震など、愛知医科大学病院DMAT(災害派遣医療チーム)は、災害が発生するたびにいち早く現地に派遣されています。愛知医科大学病院は、南海トラフ巨大地震が想定される中、際立った災害対応力があることが求められる基幹災害拠点病院として、この地区の中心的な役割を担うことが期待されています。



24時間対応可能

高度救命救急センター

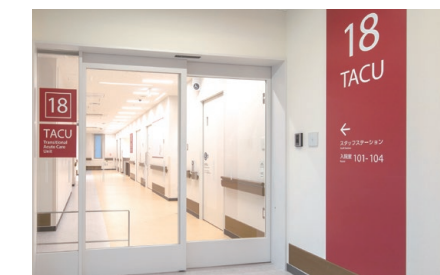
重篤な患者さんを受け入れる高度救命救急センター。スタッフが24時間体制で待機し、複数の診療科領域にわたる重症な救急患者に対し、高度な医療を総合的に提供します。また、大規模災害が発生した場合、本センターが大学病院の中核として機能。さらに薬毒物分析センターも併設されており、バイオテロが発生した場合、使用された薬品の解析も行うなど、地域医療の重要な役割を担っています。



経過観察病棟

TACU

TACU(Transitional Acute Care Unit、タキュー)は、救急搬送または救急外来受診患者さんのうち、医師が医療安全上の観点から経過観察が必要と判断した患者さんに1泊の入院をしていただく病棟です。入院した患者さんは、何事もなければ翌朝に退院となります。入院継続が必要となった場合は、専門診療科への転科や他医療機関等への転院をしていただきます。



愛知医科大学メディカルセンター

愛知医科大学メディカルセンターは愛知医科大学の分院です。急性期から回復期、慢性期までのケアミックス病院として、岡崎市、豊田市をはじめとする地域の医療を守っています。大学分院ならではの専門性の高い医療を展開し、医学部生、看護学部生の研修はもちろん、研修医・専攻医等の修練にも活用しています。



〒444-2148 愛知県岡崎市仁木町字川越17番地33
TEL:0564-66-2811
<https://www.aichi-med-u.ac.jp/medicalcenter/>

愛知医科大学眼科クリニックMiRAI

眼科クリニックMiRAIは、名古屋市中心部に位置する眼科専門施設です。2022年に創立50周年記念事業として開院し、日帰り手術や外来診療を中心に地域医療に貢献しています。白内障や緑内障などの高度な手術も日帰りで対応し、大学病院同等の設備を備えています。



〒461-0005 名古屋市中区東桜二丁目12番1号
TEL:052-931-2261
<https://aichi-med-eyecenter.jp/>

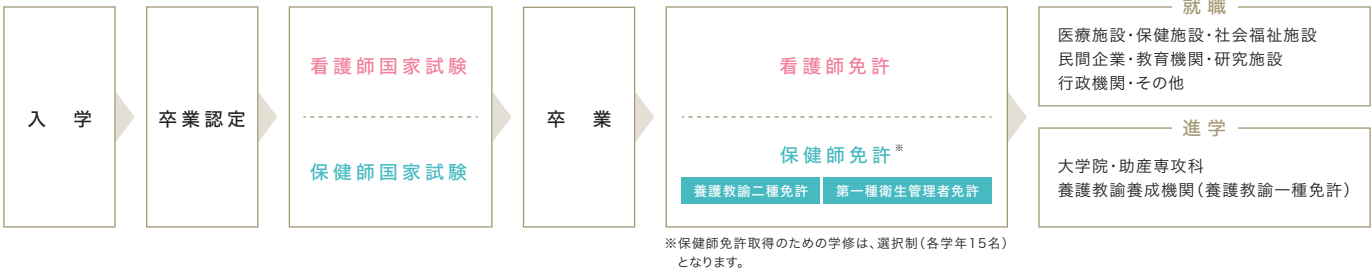
資格取得と就職サポート

国家試験合格に向けて強力にバックアップ。

スペシャリストとしての証であり、自分の未来への選択肢でもある資格。

本学では、資格を取得するための国家試験に全員が合格できるよう万全の支援体制を整えています。

■就職・進学までの流れ



■本学で取得できる国家試験受験資格

看護師国家試験受験資格

療養の援助や診療の補助等を行う国家資格です。主な就職先は病院や診療所ですが、訪問看護ステーション、老人保健施設、福祉施設、海外での看護活動など幅広い分野で活躍できます。

保健師国家試験受験資格

健康の維持管理、回復を指導する国家資格です。保健センター等で乳幼児健康診査等の母子保健活動、住民の健康相談を行います。地域包括支援センターでは、高齢者に対する介護予防サービスのマネジメント、総合相談・支援を担っています。

保健師国家試験合格者が申請により取得できる資格

養護教諭二種免許

養護教諭は児童・生徒の心身の健康管理と学校の保健指導の担い手です。身体上の問題を持つ児童・生徒ばかりでなく、心や精神を病んだ児童・生徒たちが抱える問題をやさしく受け止め、励ましていきます。

※所定の科目を履修し、単位を修得することが必要です。

第一種衛生管理者免許

衛生管理者免許とは労働安全衛生法に基づく国家資格です。常時50人以上の労働者を使用する事業場で労働者の健康の管理確保と快適な職場環境づくりを専門家の立場から立案・実施していきます。

■近年の国家試験結果

	看護師						保健師					
	全 体		新 卒		既 卒		全 体		新 卒		既 卒	
	合格者／受験者	合格率	合格者／受験者	合格率	合格者／受験者	合格率	合格者／受験者	合格率	合格者／受験者	合格率	合格者／受験者	合格率
2025年	100 / 100	100%	99 / 99	100%	1 / 1	100%	15 / 16	93.8%	15 / 15	100%	0 / 1	0%
2024年	96 / 97	99%	96 / 97	99%	0 / 0	—	15 / 15	100%	15 / 15	100%	0 / 0	—
2023年	95 / 95	100%	95 / 95	100%	0 / 0	—	15 / 15	100%	15 / 15	100%	0 / 0	—
2022年	105 / 106	99.1%	105 / 105	100%	0 / 1	0%	15 / 15	100%	15 / 15	100%	0 / 0	—

万全のサポート体制

国家試験対策	就職ガイダンス	進路懇談会
専門の講師を招いて実施する国家試験対策講座のほか、模擬試験の実施、医心館グループ学習室が割り当てられるなど、国家試験対策におけるサポートが充実しています。	2・3学年次に就職試験に向けたガイダンスを実施しています。履歴書の書き方や、面接のコツ、言葉遣いなどを丁寧に指導します。	本学を卒業し、看護師、保健師、助産師として活躍している先輩を招いて、実際に働いてみた感想や進路の決め方などの実体験を、気兼ねない雰囲気の中で聞くことができます。

国際交流

詳しい情報はこちら▶



国内外の多様な文化と価値観を尊重する国際性 (Internationality)。

本学の教育理念の1つである国際性を育むため、関連した授業科目のほか、学術協定を結んでいるアメリカ、タイ王国、シンガポール、フィンランドの大学との交流や学生の短期留学を実施しています。留学先では、病院や医療施設の見学だけでなく、講義や演習への参加や学生同士の交流など、本学独自の充実したプログラムが用意されています。また、短期留学以外にも気軽に参加できる活動があります。

提携大学

アメリカ合衆国 オハイオ州 ケース・ウェスタン・リザーブ大学 フランシス・ベイン・ボルトン看護学部	タイ王国 マハサラカム大学 看護学部	フィンランド オウル大学 医学部健康科学センター／看護科学学科
アメリカ合衆国 カリフォルニア州 サンディエゴ大学 ハーン看護健康科学学部	シンガポール共和国 シンガポール国立大学 ヨン・ルー・リン医学部アリス・リー看護学科	

短期留学

ケース・ウェスタン・リザーブ大学 フランシス・ベイン・ボルトン看護学部	マハサラカム大学 看護学部	シンガポール国立大学 ヨン・ルー・リン医学部アリス・リー看護学科
講義・演習の聴講に加え、がんセンターやホスピス、高齢者福祉施設を見学するなど、米国の最先端の医療に触れる貴重な経験ができます。また、日本語専攻の学生との交流の機会もあります。	病院、PCUなどさまざまな保健医療施設の見学を行います。また、タイ式マッサージなどの伝統医療や文化に触れる機会もあります。双方向の留学プログラムにより、看護学生同士の交流が充実しています。	病院、関連施設の見学や講義の聴講に加え、海外の大学との合同プログラムが用意され、さまざまな国の看護学生と交流する機会があります。世界的にも先駆的な医療・看護に触れる貴重な経験ができます。

海外の看護に触れ 最適な看護を 追求していく。 浜田 唯衣 HAMADA Yui 4学年次 愛知県／愛知淑徳高校出身	本学に来てくれた 留学生との再会を 願って参加。 横井 彰乃 YOKOI Akino 4学年次 愛知県／刈谷北高校出身	国による文化や 看護の違いを 実際に見るために。 辻村 彩織 TSUJIMURA Iori 4学年次 愛知県／江南高校出身
日本と海外の看護の違いを知り、自分が最適だと考える看護を追求したいと思い留学しました。講義や実習で感じた違いは、活発なディスカッションや学生の自主性を重視している点。自分の意見を積極的に発言し、自ら学ぼうとする姿勢を感じました。また、病院やホスピスの見学を通して、治療方法や医療機器に大きな違いはないものの、院内が静かでリラックスでき、音楽療法やペットセラピーなども利用しやすく、治療の上で重視している環境の違いを学ぶことができました。	タイの留学生にまた会いたいと思い参加した短期留学。印象的だったことは、ヘルスボランティアと呼ばれる人々が定期的に高齢者を訪問し、健康診断やリハビリ、健康指導などを実施していたこと。住民の健康に異常があれば医療へつなぐ支援が行われていて、地域の健康を守る一員として誇りを持って役割を全うしている姿がとても魅力的でした。また、現地では学生たちと一緒に大学内を歩いたり、ナイトマーケットで食事をしたりとたくさんの交流を楽しむことができました。	コロナ禍を経験し、挑戦したいことは後回しにしないと決めて留学に参加しました。地域の病院やデイケア施設を見学し、病院では病室のカーテンを基本的に開けていることに文化の違いを感じました。また、デイケア施設では音楽療法を体験。一つの音楽を奏でることは、自然と周囲の人と話し合うことにつながり、楽器を演奏している間は言語の壁を超えて楽しめるため、利用者さんの笑顔が印象的でした。1週間の研修は、バディの学生のおかげで楽しい時間になりました。

その他の活動

オンライン交流プログラム (OCP)

ケース・ウェスタン・リザーブ大学で日本語を履修している学生とオンラインで交流するプログラムです。お互いに学んでいる言語を使いながら、普段の生活の中で気軽に国際交流を始めることができます。

Global Nursing Cafe

国際的な視点での看護の可能性を広めるとともに、看護師として今後のキャリアを考える機会を提供する「Global Nursing Cafe」を開催しています。海外での活動経験があるゲストスピーカーのお話を気軽に聞くことのできる場となっています。

国際交流ボランティア

マハサラカム大学 (MSU) からの1週間の留学生受け入れに際し、ウェルカムパーティーの企画や留学生向けの講義への参加、施設見学への同行などに関わる国際交流ボランティアの募集があります。ボランティア学生は、食事会などを通じてMSUの学生と交流を深め、お互いの文化を知り、同じ看護学生として国を超えた友情を育む機会を持つことができます。留学生との交流を通じて、短期留学や海外での医療に興味を持ったという学生の声も多く寄せられています。



常に新たな看護のあり方を探究し、創造していく人材を育成していく。

修士課程では、高度専門職業人にふさわしい看護実践者として、これからの看護研究・教育・管理に貢献できる人材を育成します。看護の現場でさまざまな課題に直面したときの学びの場でもあり、専門看護師や診療看護師などへのさらなるスキルアップをめざす場でもあります。

博士後期課程では、看護学の学術的発展に貢献できる研究者・教育者を育成するPhDコース、高度な看護の実践者・管理者となる人材を育成するDNPコースを設置し、修士課程において高められた専門性に加えて、常に新たな看護師のあり方を探究し創造できる人材を育成します。

修士課程

■教育目標

1. 高度な知識・技術と卓越した実践能力を持つ高度専門職業人を育成する。

2. 看護の質向上に寄与する研究・教育・管理能力を持つ高度専門職業人を育成する。

3. 国際的視野を持って、看護・看護学を探究しつづける人材を育成する。

4. 看護学の学問的発展に寄与できる研究者・教育者を育成する。

■教育研究分野等

教育研究分野	専攻領域	コース
基礎看護学分野	基礎看護学 看護管理学	修士論文
母子看護学分野	母性看護学 小児看護学	
成人・老年看護学分野	慢性看護学	
精神・在宅・地域看護学分野	精神看護学 在宅看護学 地域看護学	
高度実践看護学分野	感染看護学	修士論文 高度実践看護師(専門看護師[CNS])
	臨床実践看護学	修士論文 高度実践看護師(診療看護師[NP])

■コース内容

修士論文コース

修士論文コースは、10の多彩な専攻領域を設置し、看護実践者の研究能力の向上と看護教育・管理に貢献できる看護職者の質的向上をめざした教育を行っています。授業は、働きながら勉学を続けることができるよう、平日の夜間や土曜日などに開講しています。

高度実践看護師(専門看護師[CNS])コース

専門看護師とは、日本看護系大学協議会が定める所定の単位数を取得後、日本看護協会が行う専門看護師認定審査に合格し、特定の専門看護分野において卓越した看護実践能力を有することが認められた者をいいます。本コースは、「感染症看護」分野の認定審査を受けられます。

高度実践看護師(診療看護師[NP])コース

本大学院(臨床実践看護学領域)は、特定行為研修機関として指定を受けており、修了後は同研修修了者として厚生労働省に報告します。また、日本NP教育大学院協議会が実施する「NP資格認定試験(プライマリケア・クリティカル)」の受験資格が得られます。

博士後期課程(博士課程)

■教育目標

PhDコース

1. 自立した専門職者として高度な研究能力を有し、グローバルかつ学際的に看護学を探究し続ける人材を育成する。

2. 看護学を探究し、看護学の学術性を深めていく能力を有した人材を育成する。

3. 看護学研究を主導し牽引していくことのできる研究者・教育者となる人材を育成する。

DNPコース

1. 高度看護実践者として卓越した知識・技能をもち、看護実践の質向上・変革を推し進めることのできる人材を育成する。

2. 高度看護実践者として実証的研究を推進するために必要な研究能力を有する人材を育成する。

3. 実証的研究を実現していくことのできる人材を育成する。

■教育研究分野等

教育研究分野	専攻領域	コース
基盤看護学	基礎看護学	PhDコース DNPコース
	精神看護学	
	感染看護学	
成育・療養支援看護学	母子看護学	
	成人看護学	
	老年看護学	
包括・実践看護学	地域看護学	
	在宅看護学	
	高度実践看護学	

■コース内容

PhDコース

3年間(長期履修は4年間)で、看護学の高い専門知識をもち、学術性を探究する研究者・教育者を育成する教育を行います。研究テーマを深めて博士論文に取り組みます。

DNPコース

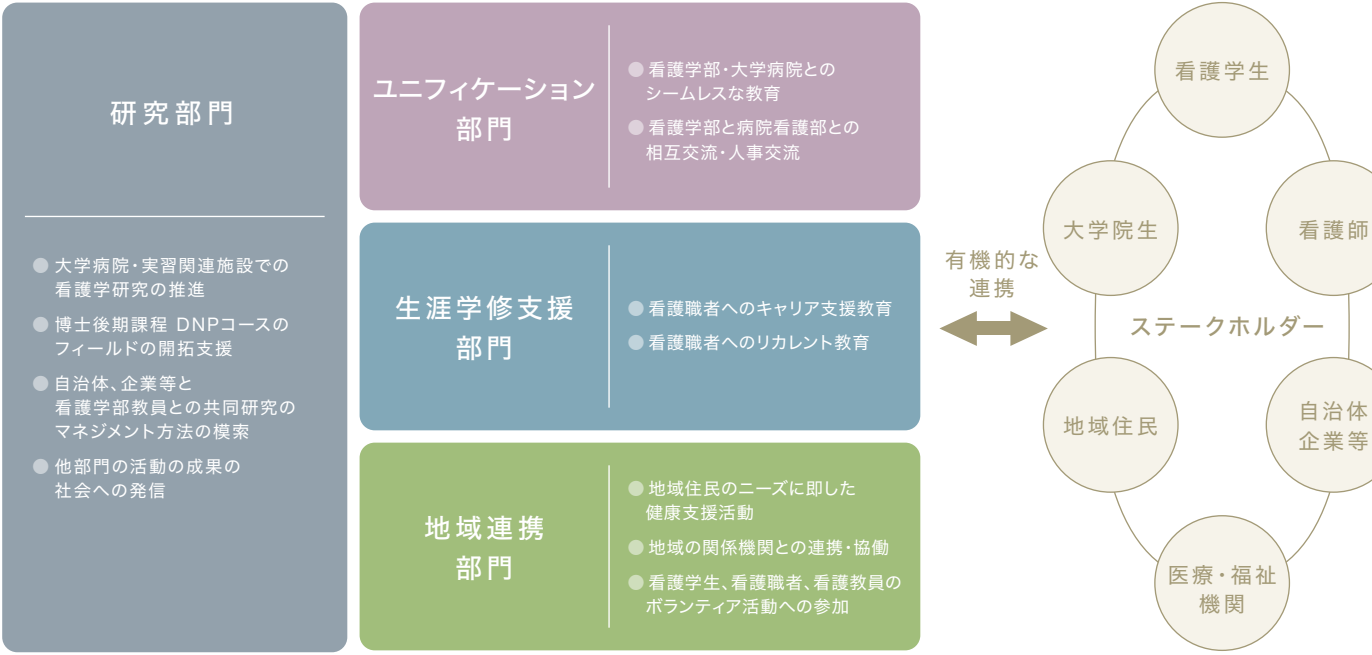
3年間(長期履修は4年間)で、看護実践の質の改善や組織変革等を実現させる実践家の博士号を取得できる教育を行います。看護実践の場で行うプロジェクト研究に取り組みます。

昼夜開講制・長期履修制度

医療等の現場で活躍する人たちが退職や休職をしなくても受講できるよう、配慮しています。また、2015年度からは、職業等を有している人を対象として、長期履修制度を導入しています。図書館や学内ネットワークシステムの夜間利用等、社会人学生が学修しやすい教育・研究環境も整えています。(高度実践看護師(診療看護師[NP])コースは、主として昼間開講となります)

大学・病院・地域が有機的につながりあい、社会が求めるヘルスケアを共創する。

ヘルスケア共創センターは、ユニフィケーション体制の維持・強化を図り、医療・看護を取り巻く状況変化に柔軟に対応するヘルスケアを共創していくことを目的として、前身である看護実践研究センターと看護連携型ユニフィケーション推進事業の発展的統合により2025年4月に設置されました。本センターはユニフィケーション部門、生涯学修支援部門、地域連携部門、研究部門の4部門により構成され、看護の学びを深化する場、看護職の未来を創造する場、ヘルスケア推進のために人をつなげる場として、大学・病院・地域が有機的につながりあうプラットフォームとなることをめざしていきます。



2024年度活動実績

生涯学修支援部門(旧・キャリア支援部門)		
月	行事名	テーマ
6月	看護研究支援セミナー 看護研究のはじめかた	第1回基礎編 看護研究とはじめ
7月	看護研究支援セミナー 看護研究のはじめかた	第2回実践編 看護研究ことおわり
9月	臨床看護セミナー	「ちょっと変?」に気付ける呼吸・循環の見方
10月	臨床倫理学習会	さまざまな場で実践できるACP ～ACPIにおける看護職の役割～
11月	特別セミナー	大規模災害時に活動するために:自身の身を守り看護実践を可能とする備えとは

地域連携部門(旧・地域連携・支援部門)		
月	行事名	テーマ
5月	「長久手市希望の会」勉強会	災害時の備え ～トイレに困らないために～
8月	大学コンソーシアムせとカレッジ講座	あなたの食生活は「健康」? 一日頃の食生活を振り返ることから始めようー
	令和6年度第2回愛・ながくて夢ネット研修会	エラーを体感してうっかりミスをなくそう! ～暮らしを支える在宅での安全対策～
12月	楽しむ親子備災・防災	共ステサバイバル HINANJO体験

※活動実績は、看護実践研究センター各部門のものととなります。

詳しい情報はこちら▶

看護研究支援セミナー

特別セミナー

「長久手市希望の会」勉強会

大学コンソーシアムせと カレッジ講座

CAMPUS LIFE

高い看護技術が身につく最先端の設備が整ったキャンパス。
この場所から、あなたの充実したキャンパスライフがはじまります。



大学本館



たちばなホール

各種イベントや行事などが開催されます。500人の収容が可能です。



レストラン「オレンジ」

大学をはじめ病院や一般の方も利用できるカフェ風の食堂。栄養バランスの取れたメニューが魅力です。2023年4月にリニューアルされ、レストラン営業後も午後9時まで自習スペースとして利用が可能です。

CAMPUS MAP

看護学部棟

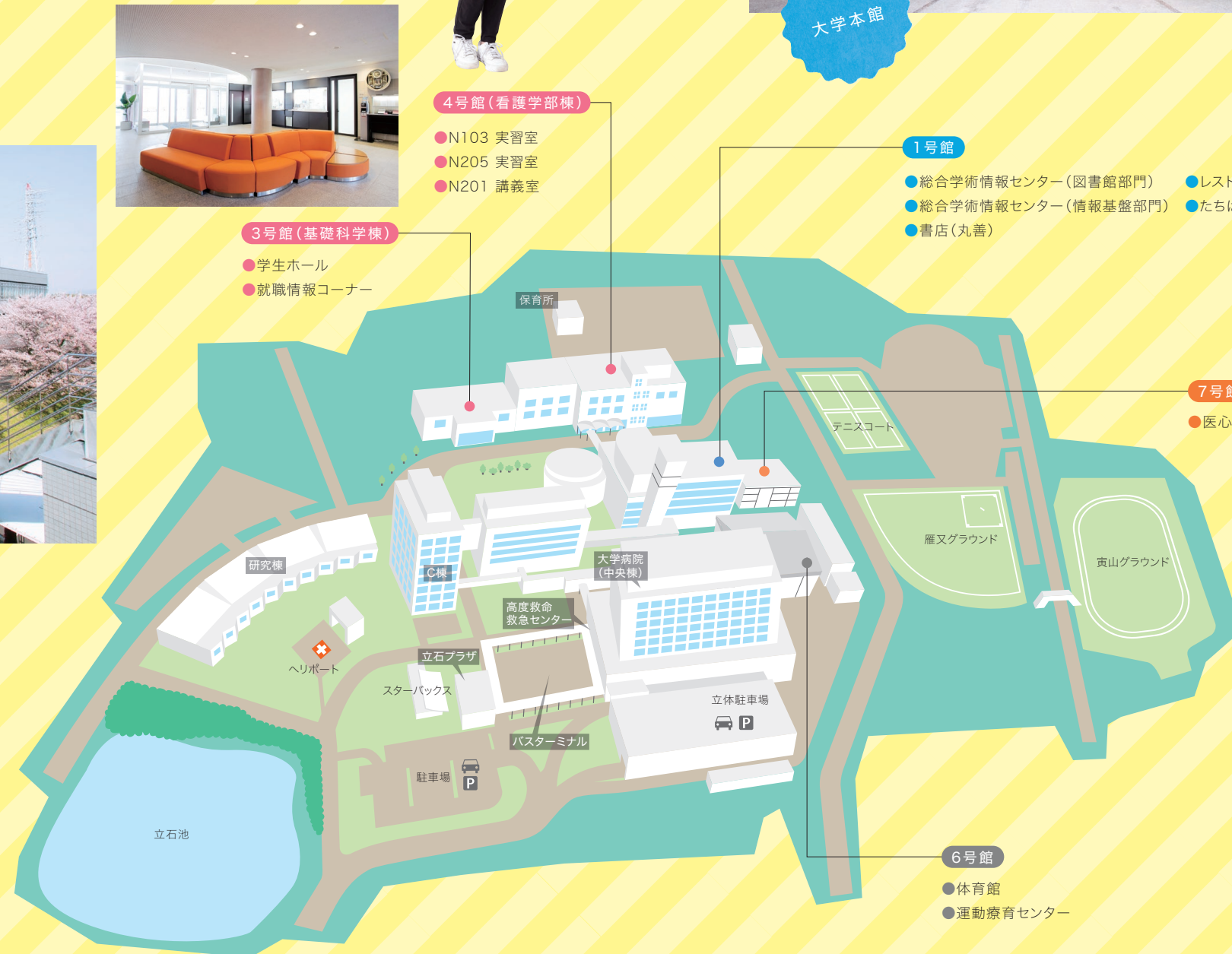


大学病院にも
便利な施設が充実しています。

スターバックス



人気の「スターバックスコーヒー」が、2022年9月に立石池のほとりにオープン。学生のみなさんには、周辺に広がる四季折々の風景を眺めながら、憩いの場として幅広くご利用いただけます。



7号館

●医心館

医心館

3階は看護学部、2階は医学部のフロアで、1階は共同スペースです。看護学部と医学部の学生がグループ学習で利用したり、テストや国家試験の勉強で使ったりしています。10人程度で利用できる落ち着いた雰囲気個室もあります。



郵便局



郵便利用やお金の振り込み・引き出し、そんなときは院内の郵便局が便利です。

セブン-イレブン



学生や教員、入院患者やお見舞いの方など、利用者を想定した商品が豊富に揃っています。

立石プラザ



フードコート、コンビニが入り、バスの待合空間として利用できます。

バスターミナル



病院に隣接したバス専用のロータリー。看護学部棟まで雨に濡れずに移動できます。



体育館



運動療育センター



たちばなグラウンド

学びの施設

充実した学びをサポートする多彩な施設。ここには、仲間と共に看護の道を志す意欲を刺激し、高度な看護実践能力を育むための環境があります。

4号館 看護学部棟

N103 実習室



妊娠・出産を迎える女性と生まれたばかりの赤ちゃんへの看護技術、さらに小児に対する看護技術を修得する実習室です。診察台や沐浴槽など大学病院で使用している実際の機材やモデル人形を用いて学びます。

4号館 看護学部棟

N205 実習室



洗髪やベッドメイキングなど、基礎看護学領域の演習を行う実習室です。床頭台やオーバーテーブルなど病院における生活環境に近い演習ができるようになっています。ベッドも多く配置しているため、待ち時間なく演習ができます。この部屋では主に、血圧測定や聴診など看護の基礎技術を学びます。

3号館 基礎科学棟

学生ホール



看護学部の学生が利用できるフリースペースです。授業の空き時間や予習や復習などの自習時、一人ではできない問題やグループ課題をするときは、友人と教え合いながら勉強できます。コピー機、電子レンジ、ポットなどが揃っています。

4号館 看護学部棟

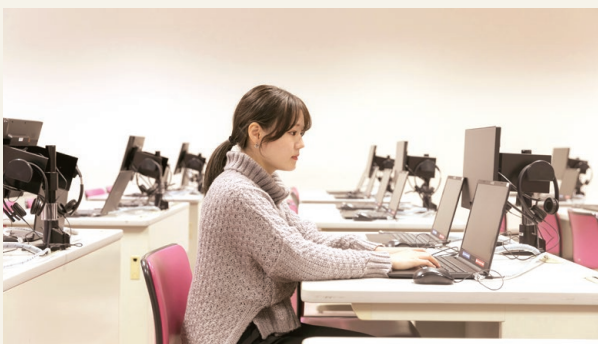
N201 講義室



AVシステムを装備し、多人数の講義に対応できる半円形のひな壇式講義室。スクリーンが2つあるため、どこに座ってもスライドがしっかり見えます。さまざまな授業で使用しています。

1号館

総合学術情報センター（情報基盤部門）



多数の端末を揃えているため、情報関連及び語学関連の授業のほか、レポートや課題、資料作成などの自主学習にもパソコンを利用できます。ポスターを印刷するための大判プリンタや高速プリンタなど、ICT環境に対応した情報機器を整備しています。

1号館

総合学術情報センター（図書館部門）



「教育支援・研究支援・診療支援」を目的とした専門図書館のため、医療や看護関係の専門書が充実しています。授業の復習や自習、教科書には載っていない詳しい内容を知りたいときや、静かで落ち着いた環境で集中したいときに便利です。

クラブ & 同好会

勉強だけの学生生活ではもったいない。同じ趣味を持った仲間と充実した時間を満喫しよう。

ソフトテニス部

メリハリもやりがいもある大切な時間。

香川 小春

KAGAWA Koharu
3学年次 愛知県 / 名古屋西高校出身

活動期間は春と秋の約6カ月間で、それ以外はオフのため部活動と勉強のメリハリをつけることができます。活動日は週3日で1日約1時間半。正規練習の後に21時まで自主練習ができ、年2回の大会で自身の実力を知る機会もあり、やりがいがある部活動だと思います。また、講義や実習で不安なことがあるときは、気軽に医学部と看護学部の先輩に相談できる環境があることも魅力です。実習中や試験中でもできる限り部活動に参加して、部員と話したり、テニスをして体を動かしたりすることでリフレッシュができる大切な時間になっています。



クラブ & 同好会 一覧

クラブ

合気道部
アイスホッケー部
弓術部（アーチェリー）
弓術部（和弓）
軽音楽部
剣道部
硬式庭球部
硬式野球部
ゴルフ部
サッカー部
水泳部
スキー部
ボード部
ソフトテニス部
東洋医学研究会
バスケットボール部
バドミントン部
バレーボール部
ハンドボール部
HIAMU (Heart In Aichi Medical University)
ボウリング部
ラグビーフットボール部
陸上競技部
ワンダーフォーゲル部

同好会

ACSYS (Aichi-Clinical-Skills-Improving-Society)
アンサンブル同好会
ボードゲーム同好会
卓球同好会
Medical Science Club



年間スケジュール

季節が巡るたびに成長していく学生たち。
ここで過ごす時間はかけがえのない財産です。

4 APRIL	●入学式 ●新入生ガイダンス ●新入生研修 ●定期健康診断	
5 MAY	入学式	新入生研修
6 JUNE	●キャンドルセレモニー （2学年次生）	キャンドルセレモニー
7 JULY	●前学期定期試験	
8 AUGUST	●夏季休業 8月上旬～9月中旬	
9 SEPTEMBER	●後学期ガイダンス	
10 OCTOBER	●総合防災訓練	
11 NOVEMBER	●医大祭	医大祭
12 DECEMBER	●冬季休業 12月下旬～1月上旬	
1 JANUARY	●後学期定期試験	
2 FEBRUARY	●春季休業 2月中旬～3月下旬	
3 MARCH	●卒業証書・学位記授与式	卒業証書・学位記授与式

なりたい自分になるために

皆さんが看護の世界に関心を持ち始めたのはいつ頃ですか？

ここでは、目標に向かって頑張る先輩たちに

「なりたい自分」について聞きました。

中学校の卒業式



医療に携わりたいと思うきっかけになったコロナ禍を中学生で経験しました。

高校時代に憧れた看護師さんのように誰かの支えになれる看護師になります。

高校の入学式



患者さんに安心感を与え、心を穏やかにできる存在になりたい。

1 学年次 EZAKI Momoka
江崎 百華 愛知県／高蔵寺高校出身

高校生で経験した入院生活では、コロナ禍のため面会が制限され心細い思いをしました。そんな中、看護師さんの気さくな声掛けに日々励まされ安心して過ごすことができ、この出来事をきっかけに、看護師という仕事に強く憧れるようになりました。現在は、患者さんに安心感を与え、信頼してもらえる看護師をめざしています。身体的なケアだけでなく、思いやりを持って寄り添い、患者さんやご家族の不安や葛藤に丁寧に向き合いながら、少しでも心を穏やかにできる存在になりたいと思っています。

目の前の命としっかり向き合い、チーム医療の一員として力になる。

1 学年次 MATSUBARA Yume
松原 夢 愛知県／中京大学附属中京高校出身

看護師をめざすきっかけは新型コロナウイルスでした。当時、ひっ迫した医療現場を毎日のようにニュースで見ていて感じた、人の命を支える仕事の重要性。最前線で懸命に働く医療従事者が不足している現実に不安を感じ、私も力になりたいと思いました。今めざしているのは、急性期医療の最前線で働く看護師です。目の前の命としっかり向き合い、確かな知識と技術を磨き、どんな状況でも冷静に対応し、チーム医療の一員として責任ある役割を果たしたいと考えています。



高校生の頃



部活動で弓道に打ち込んでいた頃、将来の夢はまだ漠然としていました。

目標は被災者の助けになれるDMATで活動する看護師。

2 学年次 KUMAGAI Takato
熊谷 天斗 愛知県／一宮興道高校出身

看護師になろうと思ったきっかけは、高校生のときに見た報道番組で、災害派遣医療チーム「DMAT」の存在を知ったことです。なかでも愛知医科大学は、愛知県からDMATの基幹災害拠点病院に指定されている愛知医科大学病院が隣接しているため、将来DMTになりたい自分にとって良い刺激になると思い入学を決めました。看護職者として「人を見る」ことを学んだこの1年。将来は、高い技術と知識で災害が起こった際に被災者の助けになれる看護師をめざします。

高校生の頃



どの職種に就きたいか考えていた頃。患者さんを一番近くで支えたいと思い看護師に。

患者さんと信頼関係を築いて精神的にも支えられる看護師に。

3 学年次 OKADA Wakana
岡田 和奏 岐阜県／岐阜北高校出身

元々興味があった医療職。なかでも患者さんを一番近くで支えられる看護師をめざようになりました。愛知医科大学を選んだ理由は、附属の大学病院に高度救命救急センターがあり、将来のモチベーションになると思ったから。入学後は、1学年次から臨床経験を積むため自己の課題が明確になり、その後の講義や演習で課題を克服しようと努力するきっかけになりました。今は、患者さんの身体的なケアだけでなく、ご家族にも寄り添い精神的なケアも行える看護師が目標です。

高校生の頃



高校生の頃、進路を考えたときに、人の役に立つ仕事に就きたいと思い、看護師への道へ。

誰もが安心して治療を受けられるよう多様性を尊重した看護を提供したい。

4 学年次 BEKHANVAR Sheirin
ベカンバル シリン 愛知県／名東高校出身

中学生の頃、看護師の従姉妹が母や叔母の健康相談に乗っている姿に憧れ、その後、高校生になり、いざという時に大切な人の健康を守る知識と技術を身につけたいと思いめざようになりました。大学では実習を通して患者さんとの関係構築のために必要な関わり方や自分の言動を客観視することの大切さを学ぶことができました。今は、言語や文化的な障壁がある患者さんも安心して治療を受けられるよう、多様性を尊重した看護を提供できる看護職者になりたいと思っています。



学生生活サポート

臨床教授制度

大学病院の看護部と提携した「臨床教授制度」により、学生たちは、大学病院での実習や大学病院に在籍する卒業生から丁寧な指導や教育を受けることができ、豊かな人間性と確かな看護実践能力を持った看護職者へ成長できます。

アドバイザー制度

学生の修学や学生生活について指導助言し、大学生活の向上を図ることを目的に、各学年次の学生7～8名に対し1名の教員をアドバイザーとして置いています。また、学年単位で行うことが望ましい学生生活上の連絡指導や父母との連携・懇談を行うために、各学年に1名の学年主任と2名の副主任を置くことで、安心して学習に取り組む環境を提供しています。

いつでも安心

学生相談室

大学生活における悩みや課題が生じたときのために、本学では学生相談室を整備し、臨床心理士の資格を持った専門カウンセラーが相談・カウンセリングに応じています。

愛知医科大学病院アルバイト（夜間看護補助者：愛Crew）

病院で働く経験に加え、普段の実習では分からない夜勤帯の看護師の仕事の一端を知ることができます。将来一緒に働く他職種の理解や交友関係を広げることにつながり、アルバイトで得た経験を実習に活かせるメリットもあります。またチーム医療の一員として働くことで協調性が、患者に接することでコミュニケーション力が身につく、自身の成長につながります。



実際の業務を知り補助することで
理想の看護師像を考えられる良い機会。

浅川 結彩 ASAKAWA Yua
3学年次 愛知県／熱田高校出身

看護師が働く様子を実習以外でも見ることができる病院アルバイト。実際の業務を補助することで、看護の現実や大変さ、倫理観や自分の理想像を具体的に考えることができました。また、さまざまな患者さんとコミュニケーションをとることで、自分ならどうするかを考えられましたし、個別性に対する考えも深められました。将来は、病態やケア法だけでなく、一人ひとり異なる性格や考え方があることを念頭に置き、患者さんの表出していない思いや真意に気付くことができる看護師になりたいと思っています。



奨学制度

成績優秀者学納金減免制度

一般選抜試験成績上位者100名（学校推薦型選抜及び社会人等特別選抜合格者の奨学試験受験者を含む。）のうち入学した者には、初年度の教育充実費及び実験実習費を全額免除します。また、在学中成績の優秀な者には、翌年度前学期分の教育充実費及び実験実習費を全額免除します。特に優秀と認められる者については、後学期分についても全額免除します。

愛知医科大学病院看護学生奨学金

3学年次からの制度で、本学部卒業後に愛知医科大学病院への就職を条件として貸与します。募集人数は3学年次、4学年次合わせて100名程度。貸与額は月額5万円×2年間で計120万円です。なお、「貸与を受けた額（総額）×継続勤務した月数÷貸与を受けた月数」の条件で、返還が免除になるため、2年間借りた場合、2年間勤務すれば全額免除されます。また卒業後、助産師になるために助産学校や助産学専攻科に進学した学生はもう1年間、大学院修士（博士前期）課程に進学した学生は、追加で2年間の貸与を受けられます。（返還免除条件は3年間または4年間の勤務となります）

※その他、日本学生支援機構奨学金、日本政策金融公庫（国の教育ローン）なども利用できます。
※奨学制度は変更になる可能性があり、将来にわたって制度が継続する保証があるものではありません。

奨学金制度のおかげで
安心して通学できます。

柴田 ひまり SHIBATA Himari
3学年次 愛知県／豊丘高校出身



大学と隣接している病院で実習を行うことや、親身になって相談に乗ってくれるアドバイザー制度に魅力を感じて愛知医科大学を選びました。奨学金制度があることは金銭面において安心につながりますし、他のローンと比べて金利が低いので将来の負担も少ないと思います。また、看護師という明確な職業が見えているため、計画的に返済していけるはず。今は、実習での患者さんとの関わりや指導者の先生方からいただいたアドバイスを通した学びをしっかりと身につけるためにも、予習・復習に力を入れています。

4年制大学卒業・社会人の方へ 社会人等特別選抜

地域・社会に開かれた大学として、高い志を持つ人材を幅広く受け入れています。22歳以上で社会人経験のある方、4年制大学を卒業あるいは卒業見込みの方を対象とした制度です。本制度で入学された人たちは、社会人の経験を活かして学生たちのリーダー的な存在として活躍しています。

見守る家族や患者さんの声にならない声にも
寄り添える看護師をめざして。

OKUMURA Mayu 奥村 真由
2学年次 金城学院大学出身



看護職をめざしたきっかけは、親戚が入院した際、何もできない私たち家族に寄り添いながらも、手際よく看護してくれた看護師との出会いでした。さまざまな学校がある中で愛知医科大学を選んだ理由は、社会人入学枠の先輩がいたことや、基礎を学んだ上で1学年次から実践に役立つ知識や技術を最新の医療の中で身につけられると思ったからです。看護は想像以上に身体機能や疾患について学びます。将来は、そうした知識をしっかりと身につけた上で、患者さんの声にならない声に寄り添える看護師になりたいです。そして、仕事だけでなく、日常生活においても少しでも家族や大切な人の役に立ちたいと思っています。

Q & A

ここでは、よくいただく質問をご紹介します。
他にもわからないことがあったら、いつでもお気軽にご相談ください。

Q 大学内を見学できますか？

平日に大学見学をすることができます。事前に電話（平日8:30～17:00）で見学の予約をお申し込みください。

Q 授業終了後に勉強ができる所はありますか？

7号館（医心館）にあるセミナー室が午後10時まで利用できます。また、総合学術情報センター（図書館部門）も、平日は午後10時まで、土日・祝日は午後6時30分まで利用できます。また、レストラン「オレンジ」も、平日はレストラン営業後より午後9時まで、学生利用時間（自習スペース）として利用できます。

Q 過去問題をいただくことはできますか？

過去2年間分の入試問題を提供しています（解答はありません）。ホームページに掲載している請求方法をご覧ください。請求してください。進学相談会やオープンキャンパス時にも配布しています。



Q 勉強や友人関係で悩んだ時、困った時はどうしたらいいですか？

「アドバイザー制度」を導入しており、教員による勉強や学生生活に関する指導・助言を行っています。また、「学生相談室」では、臨床心理士の資格を持った専門カウンセラーが相談・カウンセリングに応じています。

Q 保健師の国家試験受験資格は取得できますか？

保健師課程（15名選択制）を履修した場合のみ取得できます。2学年次の年度末までに保健師課程として必要な修得すべき単位数をすべて修得又は修得見込であることが必要となり、2学年次の年度末に履修希望者を募集して選抜します。

Q 自動車やバイクで通学できますか？

自動車・バイク通学は、所定の手続きを行い、許可を受ければ学内の駐車場（有料）が利用できます。
※入学年度の4月は自動車通学できません。

Q 一人暮らしを考えているのですが、近くにアパートなどがありますか？

本学があるのは大学が多数点在する学園都市エリア。学生向けマンションやアパートがバリエーション豊かに揃っています。
※本学に学生寮はありません。

Q 大学生活中に事故等でケガをした場合の補償制度はありますか？

大学内や実習先での傷害事故、賠償事故や感染事故（針刺等）に備えて、入学時に日本看護学校協議会共済制度（Will）へご加入いただきます。

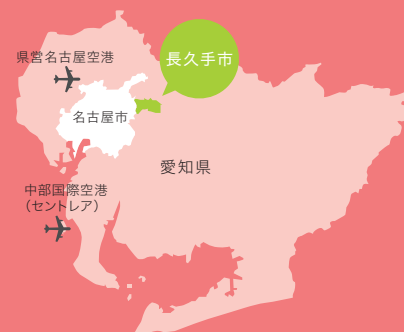
お問い合わせ／看護学部学生支援課入試係 TEL:0561-61-5412（直通） E-mail:knyushi@aichi-med-u.ac.jp

ショッピングや
グルメ散策も
楽しめるまち！

緑豊かな自然と
快適な生活環境が融合する

長久手市

NAGAKUTE CITY GUIDE



藤が丘駅

地下鉄東山線とリニモの始発駅。駅前には暮らしに役立つ施設が揃っています。



立石池

池の周辺には桜の木が立ち並び、花見スポットとしても人気です。

名古屋市東部と隣接し、名古屋の中心部へのアクセスが良好な長久手市。市内にはリニモが通り、地下鉄への乗り換えが便利で、市内の移動は循環バスが支えています。さらに、高速道路のインターチェンジが整備され、車のアクセスも抜群。そうした都市化が進む一方で、広大な敷地を持つ自然豊かな公園が点在し、大型商業施設のほか教育・文化施設も多く、若い世代には文教・芸術のまちとしても人気のエリアです。



長久手温泉ござらっせ

農産物販売所も併設された複合型日帰り温泉。愛知医科大学だけの学割もあるから行かなくちゃソン！



リニモ

リニモ沿線には大学が集まっており、多くの学生が利用しています。



イオンモール長久手

多数の専門店や飲食店、さらに映画館も入る大型ショッピングモールです。



IKEA長久手

東海地区初店舗として2017年10月にオープン。優れたデザインと機能性を兼ね備えた家具や雑貨で高い人気を誇っています。

先進の医療を人と社会と未来へつなぐ

愛知医科大学 沿革

昭和46年(1971年)12月25日	愛知医科大学(医学部医学科)設置認可
昭和49年(1974年)5月30日	新附属病院使用許可
昭和49年(1974年)9月9日	高等看護学院設置認可 (1976年9月20日 看護専門学校に改称)
昭和54年(1979年)7月1日	附属病院救命救急センター開設
昭和55年(1980年)3月26日	大学院医学研究科設置認可
昭和56年(1981年)4月23日	情報処理センター設置
昭和58年(1983年)4月1日	加齢医学研究所設置
昭和58年(1983年)4月20日	メディカルクリニック開設許可 (2022年6月1日 眼科クリニック MIRAIに改称)
昭和58年(1983年)12月21日	附属動物実験施設設置 (1988年4月1日 動物実験センターに改称)
昭和62年(1987年)10月1日	運動療育センター設置
昭和63年(1988年)4月1日	視聴覚教材センター設置、核医学センター設置、 研究機器センター設置、分子医学研究所設置
平成5年(1993年)6月16日	産業保健科学センター設置
平成6年(1994年)2月1日	特定機能病院として承認
平成8年(1996年)3月28日	高度救命救急センターに指定
平成11年(1999年)12月22日	看護学部看護学科設置認可
平成13年(2001年)6月16日	薬毒物分析センター設置
平成14年(2002年)1月1日	学際的痛みセンター設置
平成14年(2002年)4月26日	看護専門学校廃止認可
平成15年(2003年)11月27日	大学院看護学研究科設置認可
平成16年(2004年)4月1日	医学教育センター設置

平成17年(2005年)3月31日	視聴覚教材センター廃止
平成17年(2005年)4月1日	病院名を愛知医科大学病院と改称
平成20年(2008年)4月1日	総合医学研究機構設置
平成20年(2008年)4月1日	臨床試験センター設置
平成20年(2008年)4月1日	先端医学・医療研究拠点設置
平成20年(2008年)4月1日	看護実践研究センター設置
平成22年(2010年)4月1日	総合医学研究機構改組 (動物実験センター、核医学センター、研究機器センター、 臨床試験センターを同機構の部門として統合)
平成24年(2012年)1月4日	長久手市市制施行に伴う本法人所在地名地番変更 (愛知県長久手市若作雁又1番地1に変更)
平成24年(2012年)3月31日	先端医学・医療研究拠点廃止
平成24年(2012年)4月1日	先端医学研究センター設置
平成26年(2014年)11月1日	災害医療研究センター設置
平成27年(2015年)4月1日	国際交流センター設置、シミュレーションセンター設置
平成28年(2016年)4月1日	先端医学研究センター廃止、研究創出支援センター設置
平成29年(2017年)4月1日	医学情報センター(図書館)廃止、情報処理センター廃止、 総合学術情報センター設置
令和3年(2021年)3月18日	メディカルセンター使用許可
令和4年(2022年)7月1日	学際的痛みセンター廃止
令和6年(2024年)9月1日	アドミッションセンター設置
令和7年(2025年)4月1日	看護実践研究センター廃止、ヘルスケア共創センター設置、 クリニカルアナトミーセンター設置

もっと愛知医科大学看護学部を知りたい

同窓生インタビュー ～卒業生のリアルな声～

活躍する卒業生の体験談を掲載しています。現場のリアルな声から大学での学びがどう活かされているのかが見えてきます！

こんなことがわかる！

- ✓ なぜ愛知医科大学を選んだのか
- ✓ 在学中にどんな学び・経験をしたのか
- ✓ 卒業後どんな仕事をしているのか

インタビュー記事は
Webでチェック！
愛知医科大学看護学部
同窓会ホームページ



ピックアップ



愛知医科大学看護学部を知る絶好のチャンス

オープンキャンパス

「学部紹介」や「体験演習」をはじめ「在学生によるキャンパスツアー」や「講演会」など、さまざまな企画を予定しています。

2025	2025
第1回	第2回
8/2(土)	8/3(日)



ミニオープンキャンパス

要事前申し込み

「体験授業・演習」「施設見学」「在学生との交流」などのプログラムを予定しています。開催日の約2カ月前から受付開始予定です。

2025	2026
第1回	第2回
12/24(水)	3/24(火)



日程、内容等に変更が生じる場合がありますので、最新情報は本学ホームページにてご確認ください。

ホームページはこちら▶



公式SNS

公式Xと公式Instagramで看護学部イベント内容や、隣接する大学病院の記事などを配信しています！ぜひフォローして最新情報をチェックしてください。

